

広範な関係者の参加による魅力的な国立公園づくり推進事業

38百万円(16百万円)

自然環境局国立公園課

近年の環境保全に関する社会全体の関心や意識の高まりに伴い、国立公園に求められる役割・期待も多岐に渡ってきている。そのため、国、地元自治体、NPO及び民間企業等の広範な関係者の協力の体制の下、多様な利用ニーズを反映した安全・快適な国立公園づくりを進める。

(1) 国立公園の戦略的運営の推進

「国立公園の新たな運営戦略(仮称)」に基づき、国立公園ごとに「国立公園戦略的運営協議会(仮称)」を設置し、「国立公園戦略運営プログラム(仮称)」を策定

(2) サポータークラブ設立モデル事業

上記(1)の推進のため、直接的又は間接的に国立公園の運営をサポートする民間企業、個人等よりから構成されるサポータークラブを設立。

(3) 民間活動推進モデル事業

自然公園法に基づく「公園管理団体」及び「風景地保護協定」の新たな指定及び締結及び既指定団体における課題の解決のための支援。

2. 事業計画

事業内容	H18	H19	H20	H21
(1) 国立公園の戦略的運営の推進				
国立公園の新たな運営戦略の策定				
運営協議会の設置、プログラム策定及び実施				
(2) サポータークラブ設立モデル事業				
(3) 民間活動推進モデル事業				

3. 施策の効果

国立公園の戦略的な運営体制を確立し、景観形成など幅広い環境問題や風格のある国土づくりへの対応を促進。

利用者のニーズを的確に反映し、多様な主体の参画を得て、自然公園等事業、グリーンワーカー事業などを組み合わせ、公園管理水準を向上。

国立公園戦略的運営の推進

対応すべき課題の多様化

- 国立公園への多様な期待
- ・景観形成
- ・環境保全活動への参加の拡大
- ・観光立国
- ・温暖化対策としての役割
- 国と地方の新たな役割分担
- ・公園内の安全対策への責任増大
- ・国直轄施設の拡大

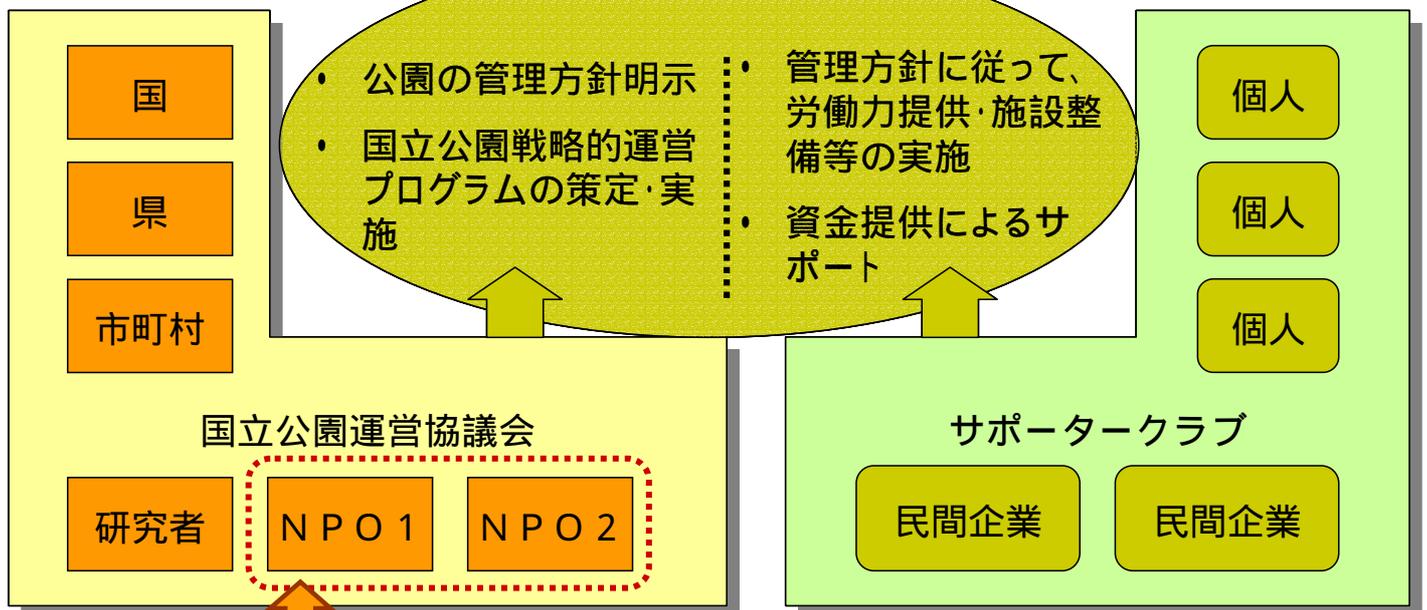
多様な課題、ニーズに対応して施策を総合的に展開し、
広範な関係者との連携・分担による地域活性化が急務

国立公園戦略的運営プログラムの展開

国立公園の新たな運営戦略

全国的な視点の基本方針

各国立公園において



それぞれの立場、役割で取組を実施

民間活動推進
モデル事業

環境省：自然公園等事業、グリーンワーカー
山岳トイレ、アクティブレンジャー 等

国立公園を核として景観形成・観光立国を推進